

### 3 寒害

冬期温度が低いために受ける被害で、異常低温により作物が凍死する凍害から0℃以上でも作物の生育が相対的に阻害される軽微なものまである。このように越冬作物に対する低温の害を総称したのが寒害である。冬期が寒冷なとき、野菜は寒害を受けやすい。特に初冬が暖かく、2-3月が低温の年は、生育が進み被害を受けやすい。

寒害対策としては、葉根菜類の覆下栽培や笹立て、寒風から作物を守る防風網などが有効である。その他、窒素の過剰施肥や、施肥時期の遅れ、土壌の過乾等により被害が大きくなるので注意する。

ハウス内では燃料を使用して加温する。